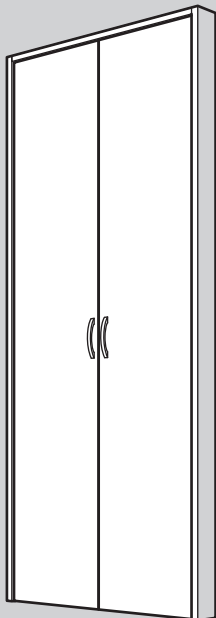


収納開き戸 (734幅)

「施工業者様へのお願い」

- 弊社では、お施主様が製品を安全に正しくご使用いただくためのお願い事項やお手入れ方法などの重要な内容を記載した「取扱い説明書」を添付しております。必ず、お施主様に手渡しいただきますようお願いいたします。

(取扱説明書は <https://www.daiken.jp/qr/manual/> よりダウンロード可能です)



もくじ

1. 安全上のご注意	1
2. 全体図 部材・部品表	2
3. 施工方法	3～6
4. 寸法図	7～8
取扱説明書	10～11

- この製品の性能と安全性を確保するために、この施工説明書をよくお読みいただき、手順通りに正しく施工してください。
- この説明書に出てくる △注意や □施工上のご注意は、施工上重要な内容が記載されていますので、注意深く読み、よく理解してから作業してください。

■施工の際は以下の工具をご用意ください。

- 電動ドリル
- コンベックス等測定機器
- 水準器

DAIKEN 収納開き戸

F☆☆☆☆
(住宅部局表示のガイドラインによる)

この度はDAIKEN 収納開き戸をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本製品のホルムアルデヒド発散に関する性能担保は下の図表のようになっております。建築確認の際に本資料をご利用ください。

●製品の構成とホルムアルデヒド発散区分

規制対象外 (F☆☆☆☆)

構成部位	表面材料	発散区分	備考
①扉：面材	化粧MDF	規制対象外 (F☆☆☆☆)	日本建材・住宅設備産業協会表示登録品：K-002058
	化粧PB	規制対象外 (F☆☆☆☆)	日本建材・住宅設備産業協会表示登録品：K-002603
②ハンドル等	金属・樹脂等	告示対象外	
③枠	化粧MDF	規制対象外部位	規制対象外 (F☆☆☆☆) 同等品質材料を使用
④見切	化粧MDF	規制対象外部位	規制対象外 (F☆☆☆☆) 同等品質材料を使用

規制対象外部位・告示対象外



3方枠・下枠・見切	規制対象外部位：規制対象外 (F☆☆☆☆) 同等品質材料を使用
ハンドル・丁番等	告示対象外

◎製品に関する情報・お問い合わせ 最寄の弊社営業所に問い合わせいただくか、弊社ホームページ (<https://www.daiken.jp/>) をご利用ください。




1. 安全上のご注意 (必ずお守りいただきたいこと)

DAIKEN収納開き戸を長期間安全に使えるように施工するために、またトラブルのない確実な施工をしていただくために、以下のことを必ずお守りください。







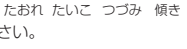
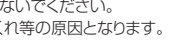

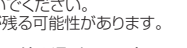

警告表示の種類と内容

	警告	誤った取扱いにより死亡や重傷などに結びつく可能性のある内容
	注意	誤った取扱いにより傷害または家屋・家財などの損害に結びつく内容

本文中に使われている図・記号の意味は次のとおりです。

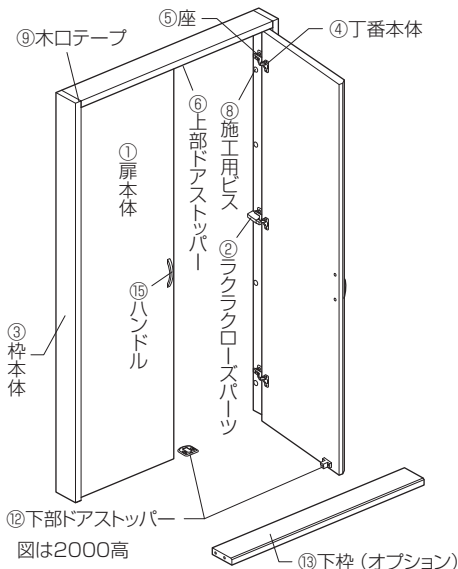
	してはいけない内容です		必ず実行していただく内容です		お願い 留意事項、操作方法、使用・お手入れ方法等
--	-------------	---	----------------	---	-----------------------------

施工上のご注意

- 
 この収納扉は一般住宅の室内用です。
他の用途へのご使用はおやめください。
 
- 
 扉・枠及び金具、ガラスに工具などをぶつかけたり、運搬時にひきずらないようにご注意ください。
—— 傷をつけるおそれがあります。
 
- 
 枠の水平・垂直を確認してから取り付けてください。
—— 扉が閉まりにくかったり、枠との間にスキマができる原因となります。
 
- 
 工事が完成するまでの間、扉はたてかけて保管しないでください。
 
- 
 照明灯、ストーブ等を近づけすぎないでください。
—— 熱によるシート変色、ふくれ等の原因となります。
 
- 
 養生テープを直接製品に貼らないでください。
表面化粧がはがれたり、接着剤が残る可能性があります。
 
- 
 ビスの締めつけ不足、またはビスの締め過ぎによる回りの状態に注意してください。
—— 製品が外れて、けがや破損のおそれがあります。
 

2. 全体図 部材・部品表

(施工前に必ず部品を確認してください。)



図は2000高

<2000高・1800高>

扉セット

部品名称	数量	備考
① 扉本体	2	
② ラクラクローズパーツ	2	セレクトのみ同梱

枠セット

部品名称	数量	備考
③ 枠本体	1	
④ 丁番本体	6	
⑤ 座	6	
⑥ 上部ドアストッパーセット	1	本体 1個 取付ビス：φ3.1×20 2本 クッション 2個
⑦ 枠組立ビス	4	φ3.8×50
⑧ 施工用ビスセット	1	施工用ビス：φ3.4×55 10本 樹脂キャップ：10個 ミニワッシャー：10個
⑨ 木口テープセット	1	左右各1枚
⑩ 下部ドアストッパー取付ガイド紙	1	
⑪ 施工取扱説明書	1	必ずお施主様にお渡しください。

下部ドアストッパーセット

部品名称	数量	備考
⑫ 下部ドアストッパー	2	本体 1個、受け 1個 固定ビス：φ3.5×12 4本

下枠セット ※3方枠で施工する場合は不要です。

部品名称	数量	備考
⑬ 下枠	1	
⑭ 枠組立ビス	4	φ3.8×50

ハンドルセット ※ハンドルレスタイプの場合は不要です。

部品名称	数量	備考
⑮ ハンドル	1	ハンドル 2本、取付ビス 4本

<2300高>

扉セット

部品名称	数量	備考
① 扉本体	2	
② ラクラクローズパーツ	4	セレクトのみ同梱

枠セット

部品名称	数量	備考
③ 枠本体	1	
④ 丁番本体	8	
⑤ 座	8	
⑥ 上部ドアストッパーセット	1	本体 1個 取付ビス：φ3.1×20 2本 クッション 2個
⑦ 枠組立ビス	4	φ3.8×50
⑧ 施工用ビスセット	1	施工用ビス：φ3.4×55 10本 樹脂キャップ：10個 ミニワッシャー：10個
⑨ 木口テープセット	1	左右各1枚
⑩ 下部ドアストッパー取付ガイド紙	1	
⑪ 施工取扱説明書	1	必ずお施主様にお渡しください。

下部ドアストッパーセット

部品名称	数量	備考
⑫ 下部ドアストッパー	2	本体 1個、受け 1個 固定ビス：φ3.5×12 4本

下枠セット ※3方枠で施工する場合は不要です。

部品名称	数量	備考
⑬ 下枠	1	
⑭ 枠組立ビス	4	φ3.8×50

ハンドルセット ※ハンドルレスタイプの場合は不要です。

部品名称	数量	備考
⑮ ハンドル	1	ハンドル 2本、取付ビス 4本

<1200高・900高>

扉セット

部品名称	数量	備考
① 扉本体	2	
② ラクラクローズパーツ	2	セレクトのみ同梱

枠セット

部品名称	数量	備考
③ 枠本体	1	
④ 丁番本体	4	
⑤ 座	4	
⑥ 上部ドアストッパーセット	1	本体 1個 取付ビス：φ3.1×20 2本 クッション 2個
⑦ 枠組立ビス	4	φ3.8×50
⑧ 施工用ビスセット	1	施工用ビス：φ3.4×55 10本 樹脂キャップ：10個 ミニワッシャー：10個
⑨ 木口テープセット	1	左右各2枚
⑩ 施工取扱説明書	1	必ずお施主様にお渡しください。

下枠セット ※3方枠で施工する場合は不要です。

部品名称	数量	備考
⑬ 下枠	1	
⑭ 枠組立ビス	4	φ3.8×50

ハンドルセット ※ハンドルレスタイプの場合は不要です。

部品名称	数量	備考
⑮ ハンドル	1	ハンドル 2本、取付ビス 4本

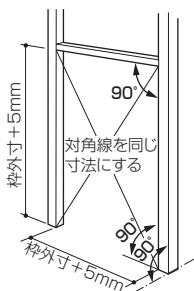
見切セット ※見切枠の場合は別途見切セットが必要です。

部品名称	数量	備考
⑯ 見切セット	1	縦用：2本、横用：1本

3. 施工方法

準備

- 開口部の幅・高さの寸法を十分に確保してください。
- ※ 扉が換気経路になる場合は高さの寸法が変わります。詳細は図面を参照してください。
- 枠組み立て時の寸法公差を考慮し、開口寸法は枠外寸+5mm確保してください。
- 柱の垂直・床・まぐさの水平を、下げ振り・水準器でよく確認してください。



三方枠で施工する場合

三方枠で施工する場合は、縦枠の下端を15mmカットしてください。

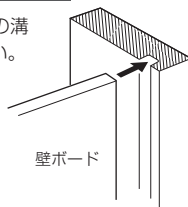
⚠️ 注意

プレカット枠(2018年6月発売)の場合は、カットは不要です。



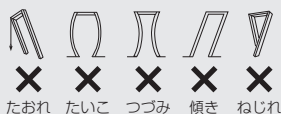
固定枠の場合

枠の裏側に壁ボードの溝加工を行ってください。



お願い

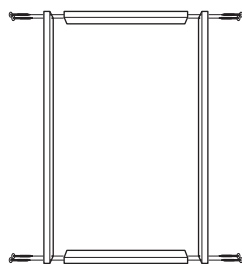
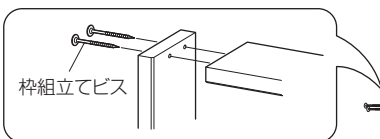
柱、床、まぐさの水平、垂直がでないかと右図の原因となります。



- 梱包を開けて部品を確認してください。

施工の前に

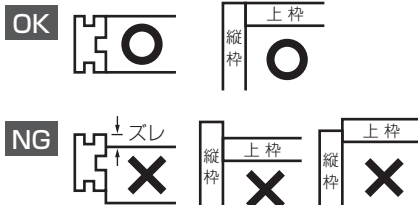
枠を組立ててください。同梱の枠組立てビスを使用してください。



図は下枠使用の場合

! 縦枠と上枠にずれがないことを確認してください。

※ ずれた場合、ビスを少し緩めてずれを修正し、ビスを締め直してください。

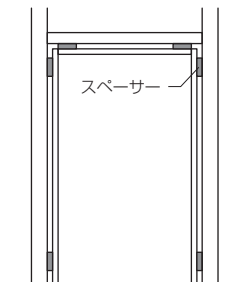


施工

1. 開口部への枠のはめこみ

三方枠の場合は床上置き施工です。

枠を開口部にはめこみ、スペーサーで水平・垂直を出してください。必ず水準器や下げ振りを使用してください。



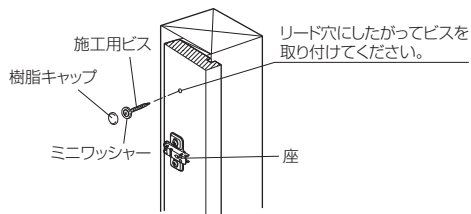
お願い

枠の水平・垂直を必ず確認してから取り付けてください。扉が閉まらない原因となります。



2. 開口部への枠の取付

枠を開口部に施工用ビスセットで取り付けてください。座に付いている矢印の方向が前です。



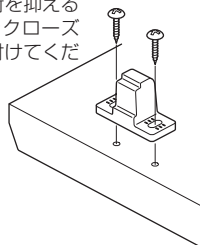
3. 金具の取付・扉の吊込

扉に下部ドアストッパー本体を取付けてください。

※1200高より高い場合のみ。

※クリアランス拡大特注の場合は、下部ドアストッパーの取付けができません。

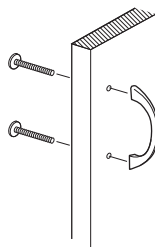
丁番への負荷を抑えるため、ラクラクローズパーツを取付けてください。(P6)



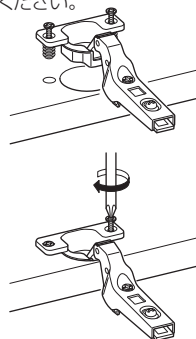
扉にハンドルを取付けてください。

※ハンドル付のみ

※戸襖収納開き戸は扉に同梱のつまみを取付けてください。



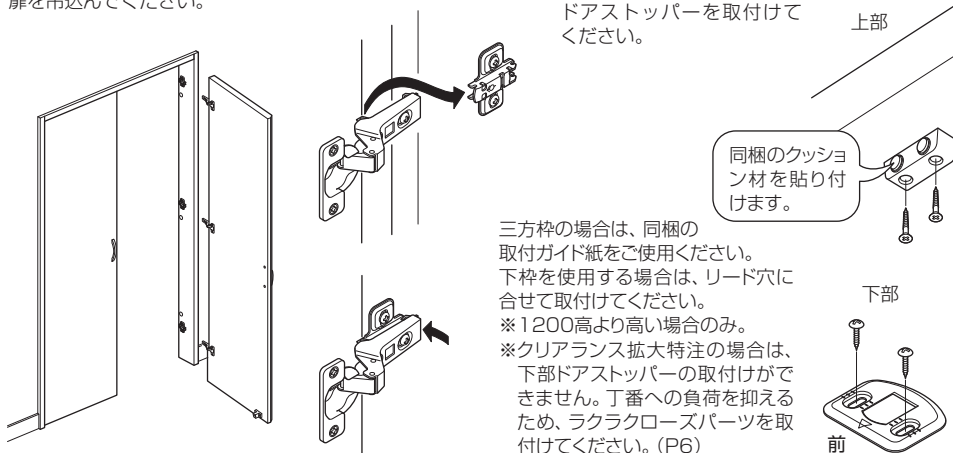
扉に丁番本体を取付けてください。



◆ 施工上のご注意

- 丁番本体と扉のすき間がないように、丁番を手で押さえながらビスを固定してください。
 - ビスは、必ず手回しドライバーで固定してください。ビスを締めすぎると空回りして、適正なビス保持力がでないおそれがあります。
- ※ビスが空転した場合は、樹脂ブッシュを抜き、代替の樹脂ブッシュを差し込んで締め直すか扉ごと取替えてください。

扉を吊込んでください。

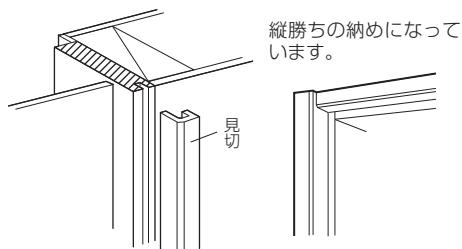


3. 施工方法 (P.4のつづき)

4. 見切の取付 (見切枠の場合)

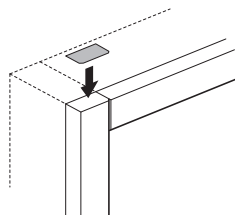
壁の施工が終了してから、見切を取付けてください。
見切は現場にて現物合せしてカットしてください。

! 見切に木工ボンド (現場手配) を塗布してください。



5. 木口テープの貼付

同梱のテープを貼付けてください。

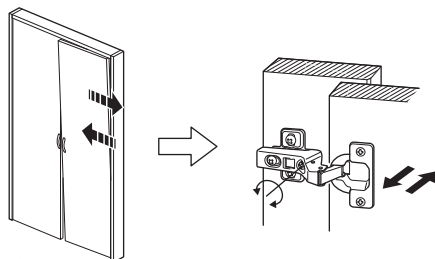


6. スライド丁番の調整

扉を取付けた後、下記の方法で扉と枠のすきまを調整してください。

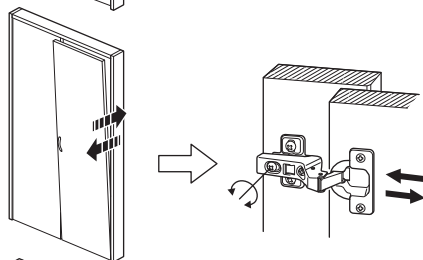
扉の左右調整 (調整範囲: 4mm)

扉が縦枠にこすれたり、扉同士がこすれる場合、
丁番の左右調整ネジを廻して調整してください。



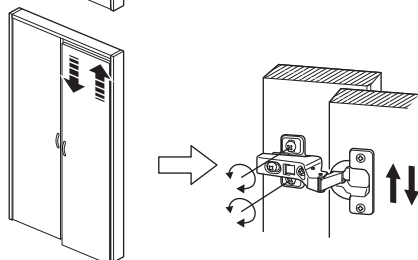
扉の前後調整 (調整範囲: 4mm)

扉が枠より飛び出したり、左右の面が合わない場合、
丁番の前後調整ネジをゆるめ、扉を調整後締め直してください。



扉の上下調整 (調整範囲: 4mm)

扉が上枠、床・下枠にこすれる場合、丁番の上下
調整ネジをゆるめ、扉を調整後締め直してください。

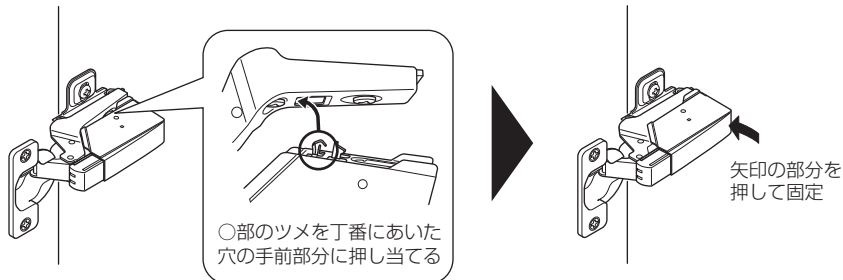


7. ラクラクローズパーツの取付

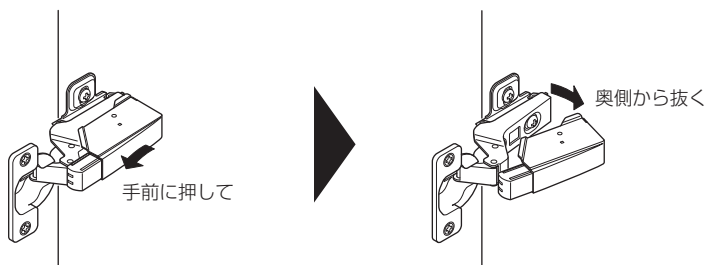
ラクラクローズパーツを使用する場合はラクラクローズパーツを取付けます。

※扉高が1200より高く、かつクリアランス拡大特注の場合には必ずラクラクローズパーツを取付けてください。

取付け方法

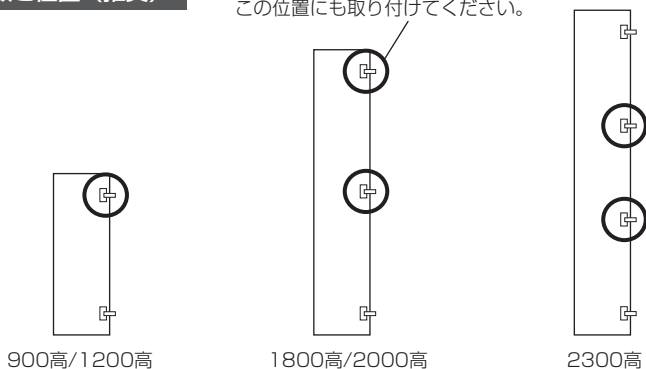


取外し方法



取付け個数と位置（推奨）

クリアランス拡大特注の場合はこの位置にも取り付けてください。



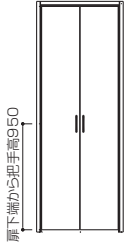
8. 養生

工事が完成するまで、扉・枠をダンボール等で養生してください。

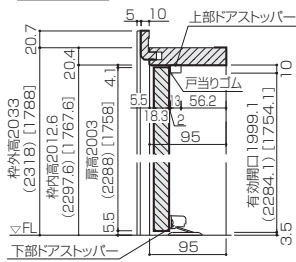
4. 寸法図

見切枠 2300高・2000高・1800高 寸法図

正面図



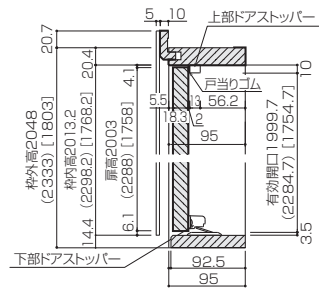
縦断面図 (三方枠)



※三方枠で納める場合は、縦枠下端を15mmカット必要
(フレカット枠 (2018年6月発売) の場合は、カット不要)

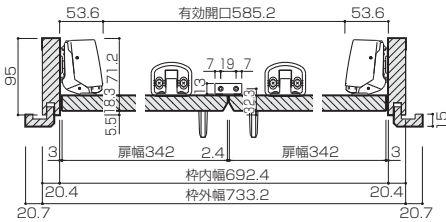
(四方形)

※()は2300高、[]は1800高

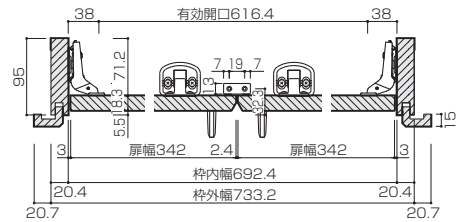


横断面図

ラクラクローズ有



ラクラクローズ無

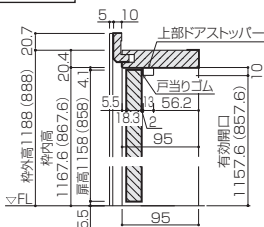


見切枠 1200高・900高 寸法図

正面図



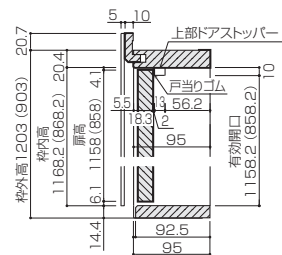
縦断面図 (三方枠)



※三方枠で納める場合は、縦枠下端を15mmカット必要
(フレカット枠 (2018年6月発売) の場合は、カット不要)

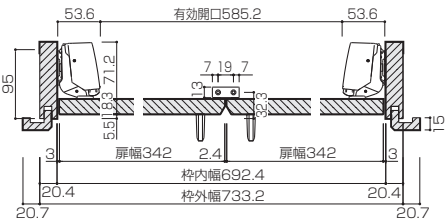
(四方形)

※()は900高

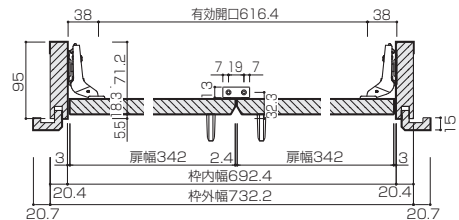


横断面図

ラクラクローズ有

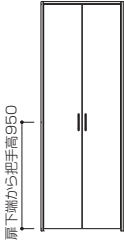


ラクラクローズ無

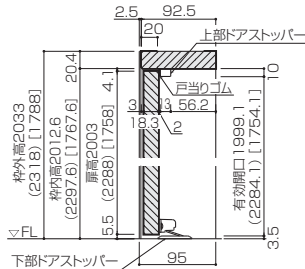


固定枠 2300高・2000高・1800高 寸法図

正面図

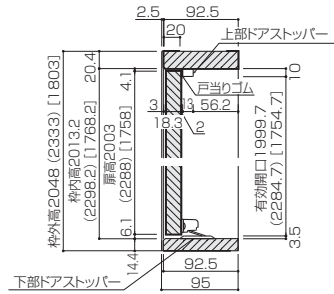


縦断面図 (三方枠)



(四方枠)

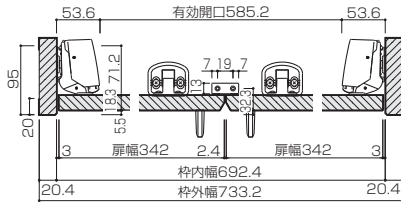
※ () は2300高、 [] は1800高



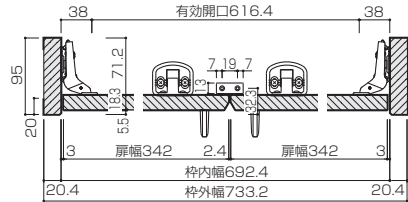
※三方枠で納める場合は、縦枠下端を15mmカット必要
(プレカット枠 (2018年6月発売) の場合は、カット不要)

横断面図

ラクラクローズ有



ラクラクローズ無

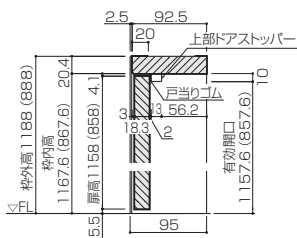


固定枠 1200高・900高 寸法図

正面図

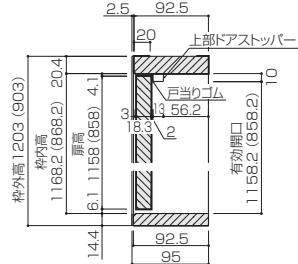


縦断面図 (三方枠)



(四方枠)

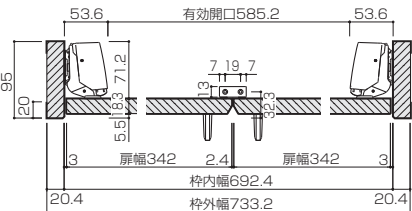
※ () は900高



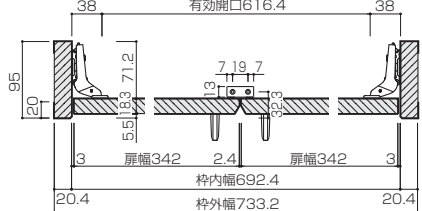
※三方枠で納める場合は、縦枠下端を15mmカット必要
(プレカット枠 (2018年6月発売) の場合は、カット不要)

横断面図

ラクラクローズ有



ラクラクローズ無



MEMO

取扱説明書

このたびは、DAIKEN製品をご採用いただきありがとうございます。
 この説明書には、本製品の使いかたと使用上の注意事項を記載しています。
 ご使用前に、よくお読みの上、正しくお使いください。
 お読みになった後は、いつでも利用できるように、大切に保管してください。
 この説明書に書かれた注意事項は、あなたや他の人への危害や物的損害を防ぐためのものです。必ずお守りください。

警告表示の種類と内容

 **警告** 誤った取扱いにより死亡や重傷などに結びつく可能性のある内容

 **注意** 誤った取扱いにより傷害または家屋・家財などの損害に結びつく内容

本文中に使われている図・記号の意味は次のとおりです。

-  してはいけない内容です
-  必ず実行していただく内容です
- お願い** 留意事項、操作方法、使用・お手入れ方法等

使用上のご注意

 **注意**

お願い 扉の開閉は、静かに行ってください。乱暴に扱ったり扉が破損したり脱落する恐れがあります。

 扉に指をはさまないようにハンドル、手掛けを持って正しく操作してください。
特に小さなお子様には十分ご注意ください。



 扉のハンドルにぶら下がったり、扉にぶつかったり、もたれたりしないでください。扉が破損したり、脱落する恐れがあります。





 熱源となるもの（ボイラー等）の収納庫には、扉反りや表面の歪みの原因となりますので使用しないでください。

 ストープ等の熱源を近づけないでください。扉が反ったり、表面がゆがんだりすることがあります。



お手入れの方法

お願い 扉や枠の清掃は、乾拭き又は中性洗剤を薄めて、硬く絞って拭いてください。シンナー・ベンジン等を使用すると、表面の艶が変わったり、変色する場合がありますので、避けてください。

■定期的な点検項目

※製品の長期間の使用に伴い、部品等が劣化（経年劣化）を生じ安全上支障が出るおそれがあります。経年劣化による重大事故を防止し、製品を長く安全にご使用いただくために、お客様自身による以下の点検を実施いただきますよう、お願いします。

点検部位	点検項目	兆候有無	経年劣化に伴う、具体的な事象
丁番本体 座	・丁番が扉から外れかけている。 ・座が枠から浮いている。	有・無	・扉のガタツキ、脱落

ユーザー登録サービス //////////

ご登録いただいたお客様情報は、製品安全に関する大切なお知らせや暮らしに役立つ情報を DAIKEN からご連絡する際に、ご利用させていただきます。

ユーザー登録は無料です！！

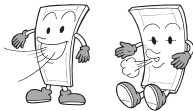
登録はこちらから
<https://www.daiken.jp/qr/user/>



木質材料の性質について

木質収納扉の「反り」について

木材を原料とする木質材料（合板、パーティクルボード、MDFなど）を加工して作られた収納扉は、空気中の水分を吸収したり放出したりすることにより、伸縮する特性を有しています。この空気中の水分の吸収・放出は収納扉周辺の温度、湿度等の環境条件の変化に応じて発生するものであり、自然現象といえます。特に、収納扉の室内側と収納庫側の環境条件が大きく異なる場合、「反り」という現象が発生することがあります。



「反り」の発生を出来るだけ抑える方法について

ご使用の環境や設置場所によって「反り」が発生する場合があります。「反り」の発生をできるだけ抑える方法として、次のことにご注意ください。

- ①エアコン、暖房器具等をお使いになる場合は、収納扉に直接熱風、熱気が当たらないようにしてください。
- ②夏場の冷房、梅雨時の除湿、冬場の暖房等により、室内と室外の環境条件の差を極端に大きくしないでください。
- ③収納扉に直接日光が当たる場合は、窓辺にカーテン、すだれ等を設けて日光を遮ってください。

発生した「反り」は室内側と収納庫側の環境条件を近づける事によって、小さくなる事があります。

商品の保証について

商品保証とは、保証期間、保証内容の範囲において故障が発生した場合に、無料で修理をお約束するものです。詳しくは、下記内容をご参照ください。

■対象商品 収納開き戸

■保証事項

通常的环境下で、弊社の施工説明書・取扱説明書に準じた正常な施工・使用がなされている状態（前提条件）で、弊社の責任に起因する製品不具合（保証期間参照）を無料で修理します。尚、本内容は日本国内においてのみ有効です。

■保証期間

製品施工完了後2年とさせていただきます。弊社製品の施工完了後に生じた、弊社の責任に起因する製品の不具合を、無料で修理する期間としています。保証期間経過後の修理については有料となります。

■製品の不具合原因が次のような場合には、保証期間内であっても保証対象外になります。

- ①建物の設計・施工に起因する不具合
- ②施工説明書に記載された方法以外の施工内容に起因する不具合
- ③自然現象・周辺環境等（※1）の不可抗力に起因する結露、腐食、反り、割れ又はその他の不具合
- ④室内であっても部屋内外の温湿度差が著しく違う部位に取り付けられたことによる隙間・反り・キシミ音などの不具合。

- ⑤極端に乾湿を繰り返したり、著しく高温・多湿となる部位に取り付けられたことに起因する不具合
 - ⑥建物自体の変形、入居後における増改築や改修等に起因する不具合
 - ⑦入居者又は第三者の不適切な使用又は維持管理等に起因する不具合
 - ⑧取扱説明書記載事項から逸脱した使用に伴う、消耗、磨耗、破損、変形などによる不具合
 - ⑨経時変化による通常一般的な当該保証対象品の変色、汚れ、さび、かび、劣化磨耗などの不具合
 - ⑩用途外に使用された場合の故障および損害（例えば、一般家庭用を業務用に、屋内用を屋外に使用された場合等）
 - ⑪犬・猫・鳥・鼠などの小動物の害に起因する不具合やキウイムンなどの虫害に起因する不具合
 - ⑫仕上げ面のキズなどの不具合で引渡し時に申し入れがなかった場合
 - ⑬保証期間経過後の申し出、または不具合発生後速やかに申し出がなかった場合
 - ⑭製造時に実用化されていた技術では予測することが不可能な事象に起因する場合
 - ⑮離島などの遠隔地へ出張を要する修理を行う場合、出張に要する実費
 - ⑯その他当該不具合の発生が弊社の責によらない場合
- ※1：火災・地震・水害・落雷などの天災地変や、公害・塩害・ガス害や異常な高温・低温・多湿・過乾燥などの周辺環境

お問い合わせ窓口について

●製品に関するお取扱い、補修、工事などのご相談は、組立て設置業者、工務店へ。

製品に関するお問い合わせ

DAIKENお客様センター

0120-787-505

(フリーダイヤル)

●受付時間…平日9:00～17:00

(土・日・祝日・年末年始・お盆はお休みをいたしております)

<https://www.daiken.jp/qr/form01/>

メールで
写真も
送ることが
できます。



修理・交換部品のご購入の方は

DAIKENパーツショップ

部品のネット販売サイトです。

※購入に際しては登録が必要です。

<https://www.daiken.jp/qr/service/>

DAIKENホームページ ▶ お客さまサポート ▶

▶▶▶ DAIKENパーツショップ



ご相談窓口における
個人情報のお取扱い

DAIKEN株式会社およびDAIKENグループ各社は、当社「個人情報の取扱いに関する方針（プライバシーポリシー）」に則ってお客様に関する個人情報を利用させていただく場合がございます。（DAIKEN株式会社プライバシーポリシー）に申しましては、当社ホームページに掲載しております。）なお、電話での相談に対し、折り返し電話をさせていただくためにナンバーディスプレイを採用しています。またご相談内容を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。